

学校経営の方針

「小さな学校で大きな感動を」
○感動と笑顔があふれる学校づくり
○自己実現を図る一人一人が主役の学校づくり

○家庭や地域とのつながりや絆を深める学校づくり

○安全・安心で信頼される学校づくり
○新たな役割と期待に応える学校づくり

教師像

○子どもと共に感動し教育愛豊かな教師
○指導力・専門性に優れた教師
○協働し研鑽に励む教師
○変化に対応できる教師集団

子どもの願い

○「できた」「わかった」「頑張ったよかった」実感を大切にしたい。
○先生や友達と感動を共有したい。
○ふるさとに誇りをもち地域づくりに貢献したい。

保護者の願い

○一人一人に目が届く環境で安心して学んでほしい。
○思いやりをもち確かな学力を身に付けてほしい。
○多様な集団にも適応できるようになってほしい。
○故郷を大切に、自ら未来を切り開いていける想像力・創造力をもった子に育ててほしい。

教育目標

なみえを愛し
みらいに向かって
えがおで生きる
こども

相双教育アピール (H28)

社会につなぎ
未来を切り拓く
相双の教育

○知：限りない知性
○徳：感謝と思いやり
○体：活力ある心身
○特別支援教育：多様な学びと共生
○キャリア教育：夢に向かってチャレンジ

重点目標 になりたい自分に向かって 生き生きと学ぶ子ども

少人数の特性を生かした確かな学力の定着

1 児童の到達目標

- 自分で決めためあてに向かって、進んで学習する。
- 読書活動を通して、豊かな知識をもつ。
- めあてに向かって、計画的に家庭学習を進んで行く。

2 教師の具体的取組み

- 導入の工夫により、自分の思いを大切にしたい課題をもたせ、達成感を実感できるよう、見通しのある学習指導をする。
- 読書の時間を確保し、読書意欲を高める工夫をする。
- 授業内容との関連を図り、自ら決めた家庭学習の課題に取り組めるように個に応じた指導を行う。

体験活動を通した豊かな心の育成

1 児童の到達目標

- 正しいこと、美しいものにあこがれ、あきらめないでなりたい自分をめざす。
- 自他のよさやがんばりに気付き、互いに認め合い、励まし合いささえ合う。

2 教師の具体的取組み

- 指導内容の重点化を図り、体験活動を生かした道徳の時間の効果的な展開を工夫する。
- 交流活動の機会を多く設定し、互いのめあてを知り、認め合い励まし合う場を工夫する。

たくましく生きる健やかな心と体の育成

1 児童の到達目標

- めざす自分の姿に向かって、ねばり強く続け、工夫して運動に取り組む。
- 健康な体づくりをめざし、規則正しい生活をする。

2 教師の具体的取組み

- 体力テストの結果をふまえ、自ら立てた個人の目標達成に向け、個に応じた支援を行う。
- 児童の生活状況の実態を把握し、生活習慣の改善を図るため、自ら立てためあてに取り組ませる。

ふるさとなみえ科 (ふるさと創造学)

【児童の到達目標】

- 自ら課題を見付け、見通しをもち、協力して取り組む。
- ふるさとの人々との交流を通して学んだことを進んで発信する。

【教師の具体的取組み】

- 地域素材との出会わせ方や、体験活動を工夫する。
- アクティブラーニングを積極的に導入し探求的な学習を充実させる。

【ふるさと創造学のねらい・育成する資質・能力】

自ら未来を切り拓く生きる力を育む。課題について、自力で、そして多様な他者と協働して、知識を活用し状況における最適解を生み出せるように、主体性・協働性・創造性を伸ばす。